（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて |
| 日時 | 平成29年６月１日(木)　16時10分　～　16時50分 |
| 場所 | 大阪市役所　会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：上山特別顧問  (職員等)：  副首都推進局副首都企画推進担当部長、事業再編担当課長、課長代理  大阪府危機管理室防災企画課長、課長補佐、災害対策課長、課長補佐  大阪市危機管理室危機管理課長、課長代理 |
| 論点 | ○防災について |
| 主な意見 | ・副首都としてふさわしい防災力について、行政が行っている防災の棚卸し（ハード・ソフト）をして点検することが必要。  ・東京との比較に際しては、災害リスクについてもみるべき。例えば東京は、直下型地震と富士山噴火の災害リスクが大きい。それに比して大阪はどうか。地理的な要因も分析すべき。  ・大阪は、阪神淡路大震災の経験でいち早く下水の耐震化に取り組み、また、防潮堤対策も重点的に進めている。他には地下街対策なども行っており、防災における大阪の強み・課題をきちんと整理するべき。 |
| 結論 | 特別顧問のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 |  |
| 備考 |  |
| 関係部局  （室課） | 危機管理室消防保安課 |